

# 鶴見区 社協 だより

## 96号

【第96号】2024年11月7日発行

編集：社会福祉法人横浜市鶴見区社会福祉協議会「鶴見区社協だより」編集委員会

★『鶴見区社協だより』の発行には、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。



鶴見区社会福祉協議会  
マスコットキャラクター カメ吉

## 「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」 ～地区社会福祉協議会（地区社協）とは～

### 地区社協ってどんな組織？

「自分たちの地域を自分たちで良くしていこう」という気持ちで組織された、概ね自治連合会単位で構成される任意の団体で、鶴見区内には18地区にあります。子どもや高齢者、障がい者、すべての人が自分らしく暮らせる地域をみんなでつくり出すという理念のもと、様々な活動をしています。

### 自治連合会（連合）とは何が違うの？

連合は各自治会町内会の代表者が集まり、会員相互の親睦を図るとともに、住民の代表として行政等との話し合い、地域課題の共有、伝統行事への参加協力などを行う自治組織です。一方、地区社協は地域住民の困りごとを住民同士で解決していくことを目的としており、町内会への加入に限らず、ボランティア団体や福祉施設など、様々な団体が参加することができます。



## 「地域と何ができる会」 ～寺尾第二地区社協～

コロナ禍を経て、地域での行事の記憶が子どもたちの中で薄れていることがわかりました。そこで、小・中学生の皆さんが「地域に何を求めているのか」のアンケートを行いました。その結果を受けて、自治会・町内会会長からの「もっと生の意見を聞きたい」という声をもとに開催されたのが「地域で何ができる会」です。



当日は小学5、6年生と中学生が40名近く参加し、高校生が子どもたちの意見をとりまとめ、地域に提言してくれました。そこでわかったことは、子どもたちは大人の思っていた以上に自分たちが住む地域をよく見ており、様々な意見を持っているということです。そして、子どもたちの質問や疑問に対して大人たちはただ聞くだけではなく、子どもたちが納得できるように答えなければならないと考え、「第2回地域と何ができる会」（名称を変更）にて、警察や区役所の方にも回答をしていただきました。



寺尾第二地区社協は、「地域の子供たちは、地域でも育てていきたい」との思いで、子どもたちも地域の一員として尊重し、自分たちの街はこうなるといい、との子どもの目線で考えた希望を少しでも叶えられる「まちづくり」を目指しています。

## 「鶴見みんなの会」 ～鶴見中央地区社協～

鶴見みんなの会は、深刻化する少子高齢化社会の中で、地域の絆やつながり、居場所をつくることを目的に、何回も企画会議を重ね、誕生しました。

鶴見中央地区は鶴見駅前のエリアなので、多様な方々が暮らしており、そのため、所属や属性を問わず、赤ちゃんから高齢者・障がいのある方・外国につながる方など、地域で生活している一人ひとりの「やりたいこと」が実現できるように皆で話し合い、形にしてみました。その結果、今は「多世代多文化交流」のサロンとなりつつあります。



会の中では、幼児から小学生まで楽しめる工作コーナー、中学生ボランティアが進行するお菓子作りなどのお楽しみコーナー、子育て中のパパ・ママそして中高年の方も学べる健康ミニ講座や健康体力測定など、様々なコーナーがあり、全ての人の居場所となるよう工夫されています。



中学生ボランティアからは、「初めて自分の居場所を見つけた。ここは落ち着く」との声もあります。

あらゆる人が集える鶴見みんなの会をきっかけに、鶴見中央地区社協では「オール鶴見中央」を合言葉につながるの輪を広げています。

## 鶴見区社会福祉協議会の取組を紹介します

### フードドライブ実施中！ 協力をお願いいたします！

各家庭で使いきれない未使用食品を持ち寄る、フードドライブを鶴見区内各地で実施しています。

ご寄付いただいた食品は、鶴見区社協を通じて食料に困っている方などへ分配されます。

#### 受付できるもの

・賞味期限が2カ月以上あるもの ※賞味期限の表示がないものは受付できません

・常温保存ができるもの

特に必要としている食品

- 缶詰
- カップ麺
- めんつゆ
- アルファ米
- レトルト食品

ご寄付いただけないもの

- 生もの
- アルコール飲料
- 開封してあるもの
- 手作りのもの

#### 回収場所増えてます！

鶴見区社会福祉協議会  
駒岡地域ケアプラザ  
鶴見市場地域ケアプラザ  
馬場地域ケアプラザ  
鶴見中央地域ケアプラザ  
東寺尾地域ケアプラザ  
横浜信用金庫末吉支店  
生麦地域ケアプラザ  
寺尾地域ケアプラザ  
潮田地域ケアプラザ  
矢向地域ケアプラザ

◀◀ 回収ボックスに入れてください。



### 善意銀行寄付に感謝申し上げます。

【寄付者一覧】令和5年7月1日～令和6年9月30日受付分

敬称略・順不同・()内の数字は期間中の寄付回数

**金銭寄付者** 公益社団法人鶴見法人会(3)、神奈川土建一般労働組合横浜鶴見支部(3)、ジャンプ岸谷の会、東寺尾図書館(3)、上村政二(2)、キッチンmatsui(3)、高橋智彦(3)、山川晃弘、吉澤眞一、K・M(2)、オール市場チャリティ・イベント、片田由美子、AGC労働組合横浜支部、AGC労働組合本部、大本山總持寺三松会、鶴見区自治連合会婦人部、鶴見薬剤師会、特定非営利活動法人あしほ、松緑神道大和山横浜教区婦人会、鶴見区更生保護女性会、ランチ末吉「つむぎ」、匿名(15)

**物品寄付者** パチンコ吉兆グループ(15)、株式会社エスユーライフケア、たすけあいエプロン、東寺尾北部町内会、匿名(3)

善意銀行は、皆様から寄付金や物品をお預かりし、鶴見区内の福祉施設や当事者団体などへ配分する取組です。

受付方法 区社協窓口への持参(平日9時～17時)または銀行口座へのお振込み。

詳しくはホームページをご覧ください。

社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

〒230-0051

横浜市鶴見区鶴見中央4-37-37 リオベルデ鶴声2階

電話 045-504-5619 FAX 045-504-5616

